

分科会開催報告書

報告日 令和 5年 4月 15日(土)	報告者 佐藤和広
分科会名 古文書を読む会	開催テーマ 尾張藩主徳川慶勝④
開催日時 令和 5年 4月 13日(木) 午前 10:00 時 ~ 12:00 時	開催場所 金沢公会堂第二会議室
参加人数 古文書を読む会会員 男 9名 女 3名 合計 12名 (欠席者1名)	
<p>講師より、幕末禁門の変から長州征伐に到るまでの経緯解説があった。</p> <p>文久三年、孝明天皇から徳川慶勝に対し将軍家茂を補佐し、公武一和に尽力するようにとの宸筆の勅書を下賜があり、太刀を拝領した。</p> <p>①幕府役人の報告によれば、禁門の変で長州は伏見・山崎・天龍寺の三拠点より御所へ討ち入りを図ったが、手筈行き違いにより朝廷・幕府方の警備に阻まれ蛤御門で撃ち合い、結局総敗軍となり千人近くが戦死した。第一の軍功は会津で人数も多く勇気も強く、いずれの戦いにも参加した。新撰組もよく働いた。第二は薩州藩、第三は彦根、第四は藤堂・越前・大垣、桑名が続く。尾州藩は上京はしていたが、兼て柔弱士気奮わず手合わせもなかった。(役人の評価は低い)</p> <p>②征長総督要請は重大至極の任につき、十分の権限お授けなくば号令が行き届きません。</p> <p>よって次の条々を引き受けの条件としたいのでご許容下さい。</p> <ul style="list-style-type: none">・征長については全権お授けの事・攻撃、方略についてはすべて自分の便宜を以って取り計らえること・追討参加の諸大名の妻子は参勤交代改定の通り帰国を認める事。但し弊藩はその儀にあらず。	
次回予定 令和5年5月11日(木) 10:00~12:00 場 所：金沢公会堂第二会議室 テーマ：尾張藩主徳川慶勝⑤	